FUJI XEROX®

ハンディ転写マシン

写楽 III

取扱説明書

FUJI XEROX®
富士ゼロックス株式会社
本社 〒107東京都港区赤坂3-3-5
電話 03(585)3211

1版2刷
1990年6月
帳票NO.TS-1116

はじめに

このたびは、富士ゼロックス写楽Ⅲをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書は、写楽Ⅲの機能と操作方法および使用上の注意などが記載してあります。また写楽Ⅲには、ハンディ転写マシンとして多くの機能を備えておりますので、豊富なカラーバリエーションに富んだ転写素材、可能性を拡げる周辺機材とともに、より広範なパーソナル・メディアとしてご活用くださるようお願いいたします。

写楽Ⅲの機能を十分にご理解いただき、より効果的にご活用いただくために、ご使用前には必ずこの取扱説明書をお読みくださるよう、お願いいたします。

1990年2月
富士ゼロックス株式会社

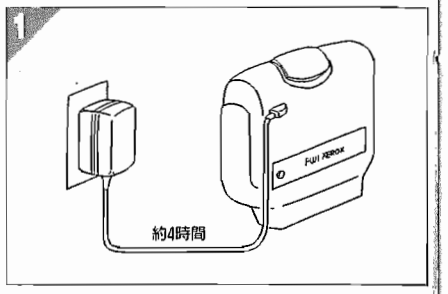
この装置は、第二種情報装置（住宅地域、またはその隣接した地域においても使用できる情報装置）で住宅地域での電波障害防止を目的とした情報装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)基準に適合しております。
しかし、本装置をラジオ、テレビジョン受信機に近接してご使用になると、受信障害の原因となることがあります。
「取扱説明書」にしたがって正しい取り扱いをしてください。

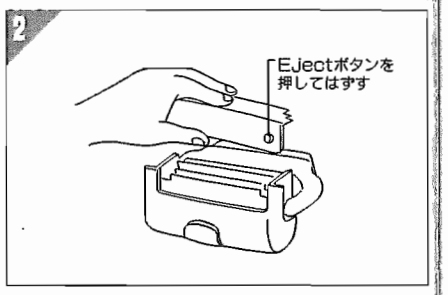
尚、当装置は当社提供のオプションを使用した場合でも上記基準に適合しております。

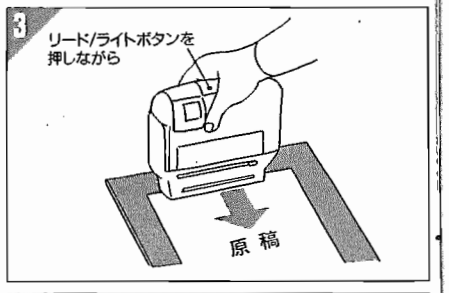
ご注意
1.本書の内容の一部または全部を無断で転載することはおやめください。
2.本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3.本書の内容は万全を期して作成していますが、万一ご不明な点や誤り、記載もれなどお気付きの点がございましたら弊社までご連絡ください。
4.お客様が機器を運用された結果につきましては、責任を負いかねることがございますのでご了承ください。

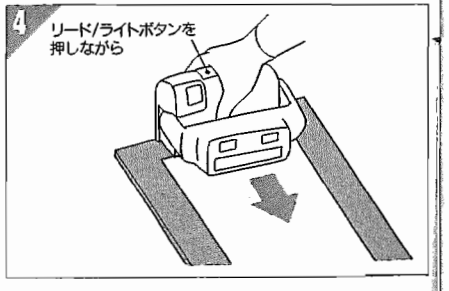
[XEROX]は登録商標です。

目次









基本操作

内容品をお確かめください……①
各部の名称とはたらき(1)……②
各部の名称とはたらき(2)……④
充電をまず最初にします……⑥
カラーフィルムカセット
を取り付けます（交換します）⑧
読み取りは立てた状態で行います⑩
読み取りのチェックポイント&ご注意⑫
転写はアームを折りまげて行います⑫
転写のチェックポイント&ご注意……⑯
転写に適するもの適さないもの……⑱
素材による転写の違い……⑲

便利な機能

拡大・縮小は転写時にSize(サイズ)ボタンを切り替えて……⑳
転写濃度は読み取り前に調節しておきます……㉒
トリミング機能で必要な情報だけ読み取ります……㉓
中間調で写真やカラー原稿も転写できます……㉔
（消し忘れ防止機能のオートパワーオフ➡㉑）
（転写終了を音で知らせます(End(エンド) Signal(シグナル)スイッチ)➡㉔）

応用操作

合成像/鏡像などのバリエーションも楽しめます……㉕
（感熱紙にも転写できます➡⑲）

障害対処と日常のお手入れ

故障かな?とお考えの前に……㉖
日常のお手入れと保管……㉘
取扱い上のご注意と主な仕様……㉙
別売品をいかして、オモシロ写楽ワールド……㉚
アフターサービス

使用上のご注意

■受信障害について

ラジオの雑音、テレビなどの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチを一旦切ってください。電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次の方法を組み合わせて障害を防止してください。

❶受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。
（注：屋外にある場合は、電気店などにご相談ください。）
❷アンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。
❸この商品とラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。
❹この商品とラジオやテレビなどの距離を離してみる。
❺この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。

■コピー禁止事項

ご自分で利用するものだからといって、何をコピーしてもよいとは限りません。法律によって、単にコピーを所有するだけでも罰せられるものもありますので、注意してください。

- ●紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方債証券をコピーすることは禁止されています（見本の印が押印されていてもコピーすることは禁止されています）。
- ●政府の模造許可をとらない限り、未使用の郵便切手、官製ハガキなどをコピーすることは禁止されています。
- ●外国において流通する紙幣、貨幣、証券類をコピーすることは禁止されています。
- ●政府発行の印紙、法令で規定されている証券類をコピーすることは禁止されています。
- ●民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券などは、事業会社が業務に使用するための最低必要部数をコピーする以外は、政府の指導によって、注意を呼びかけられています。
- ●政府発行のパスポート、公共団体発行の免許証、許可証、身分証明書や通行券、食券などの切手類も勝手にコピーしない方がよいと思われます。
- ●著作権の目的となっている書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真などの著作物は、個人にまたは家族内その他、これに準じる限られた範囲内で使用するためにコピーする以外は禁じられています。

内容品をお確かめください

もし不足品がありましたら、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

各部の名称とはたらき(1)

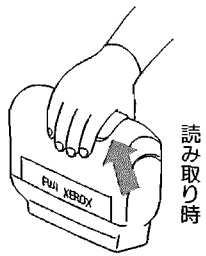
Power(ハワー)ボタン/Power(ハワー) On(オン)ランプ
電源をOn、Offするボタンです。電源をOnにすると、ランプが点灯します。

Readyランプ
リード／ライトボタンを押すと点灯します。

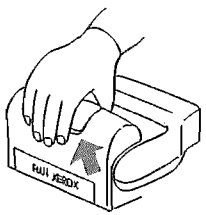
Charge(チャージ)ランプ
充電を行っている間点灯しています。充電が完了すると消灯します。

Speed(スピード)ランプ
読み取り／転写時の適性スピードを知らせます。

リード／ライトボタン
手のひらで押さえながら作動させます。押さえると、Readyランプが点灯します。



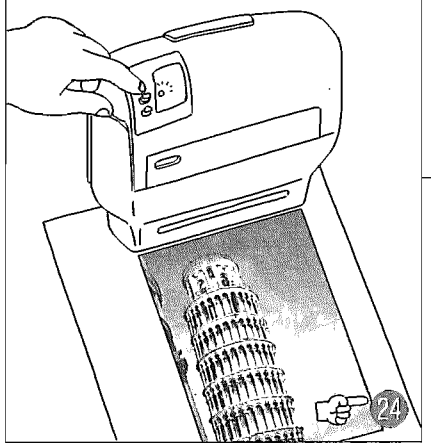
(リードモード)
読み取り時



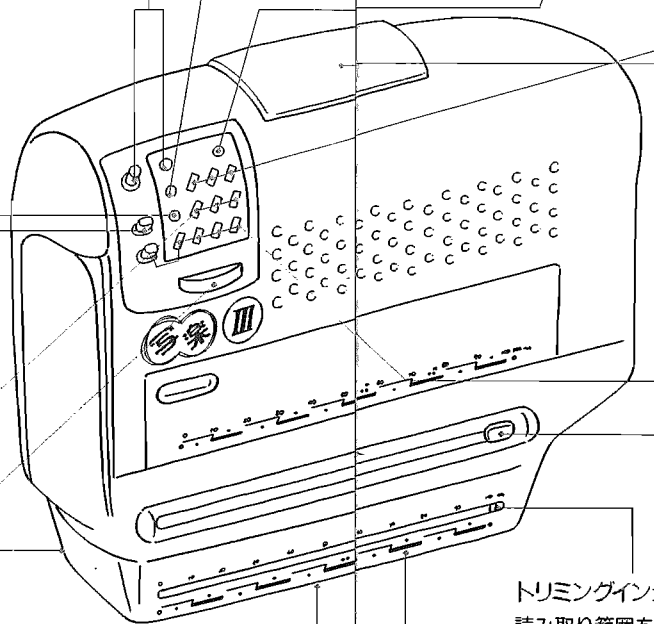
(ライトモード)
転写時

10 12

Halftone(ハーフトーン)ボタン／ランプ
写真やカラー原稿、イラストなどを読み取るとき、このボタンを押します。



24

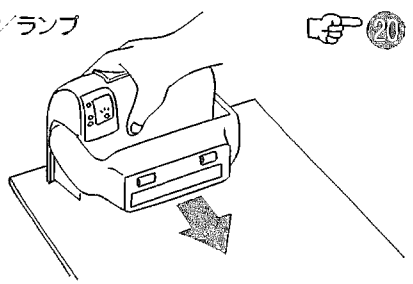


Memory(メモリー)ランプ
リードモード時のメモリー容量を表示します。

11

Size(サイズ)ボタン／ランプ
ライトモード時に倍率を選択するボタンで、ランプは選択された倍率を表示します。

20



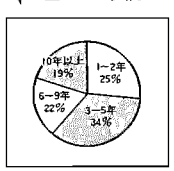
トリミングインジケーター
読み取り範囲を示します。

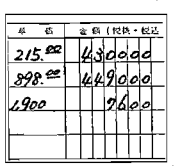
リードスケール
読み取り範囲のスケールです。

23

Contrast(コントラスト)ボリューム
色地や、薄い色の原稿を読み取る時に、濃度を調節します。

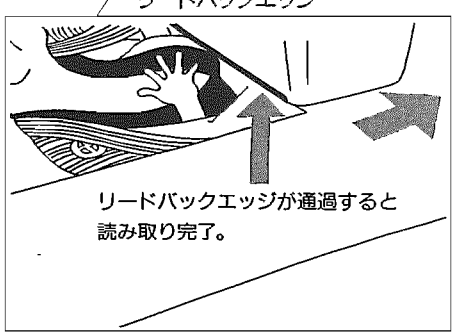
色地の原稿 ⇦ ⇨ 薄い原稿





22

リードバックエッジ



リードバックエッジが通過すると読み取り完了。

リードフロントエッジ

リードフロントエッジを原稿の先端に合わせます。

Trimming(トリミング)レバー
リードモード時に読み取りの範囲を指定するレバーです。

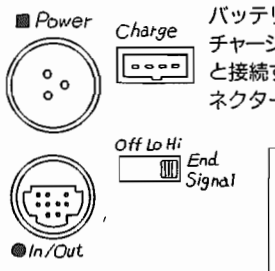
23

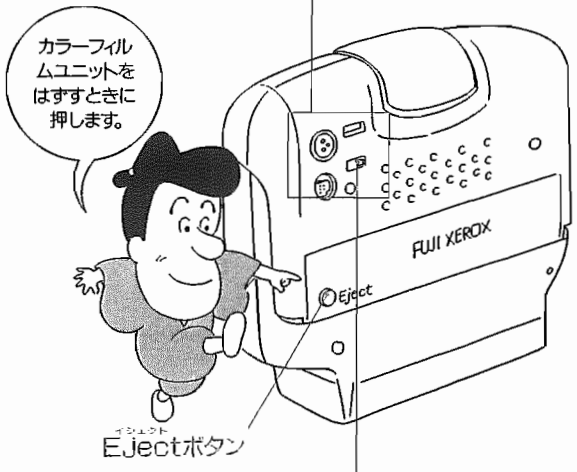
各部の名称とはたらき(2)

Powerコネクター
ACパワーパックIII(別売品)DCパワーパック(別売品)を接続するためのコネクターです。

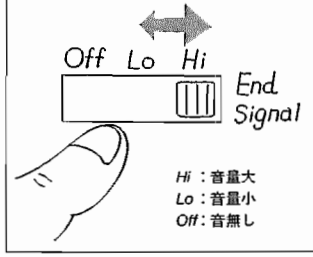
Chargeコネクター
バッテリー充電の際チャージアダプターIIと接続するためのコネクターです。

In/Outコネクター
通信などを行うときに使用するコネクターです。

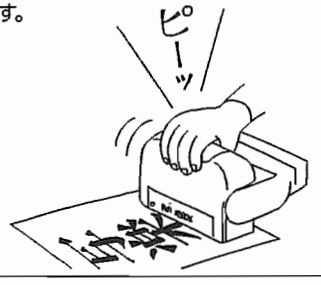


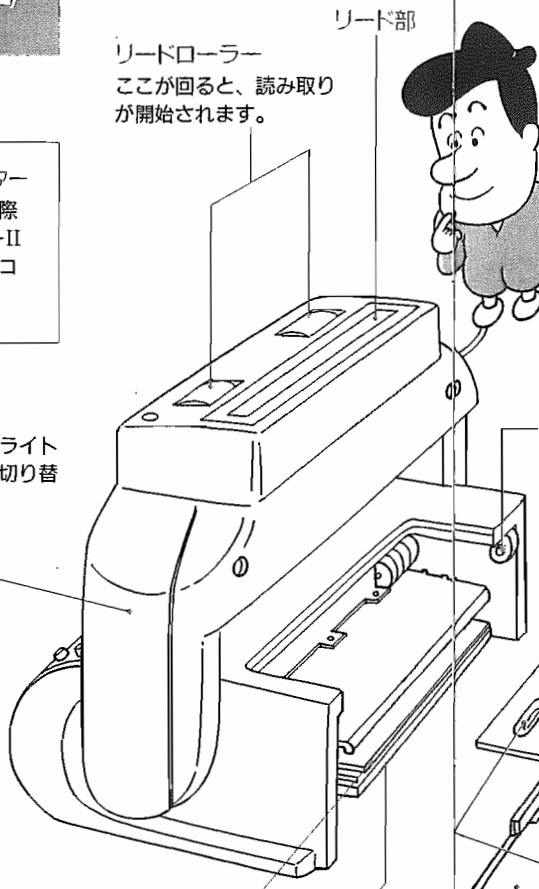


End Signalスイッチ



LoまたはHiで転写終了を音で知らせます。

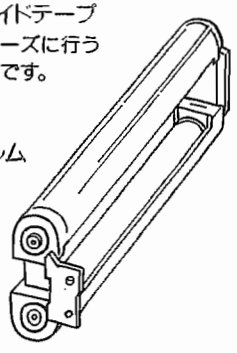




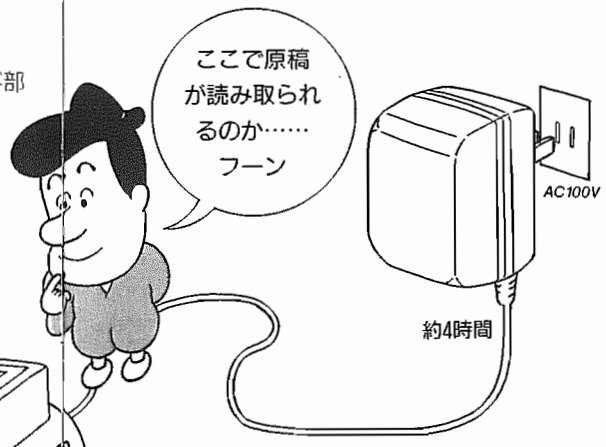
リードローラー
ここが回ると、読み取りが開始されます。

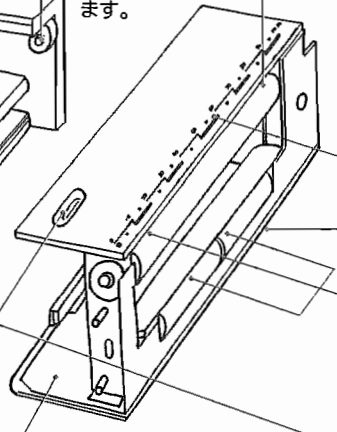
サーマルヘッド
カラーフィルム上のインクを用紙などに転写します。

フィルムガイドテープ
転写をスムーズに行うためのものです。



カラーフィルムカセット





ライトローラー
ここが回ると、転写が開始されます。

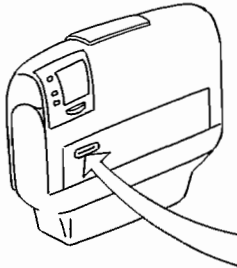
ライトフロントエッジ
転写する場所の最先端部分に合わせます。

ライトバックエッジ
転写した像の最後端がここから出ると、転写は終了です。

ライトスケール
転写範囲を示します。

ドライブローラー
ライトモード時、本体をスムーズに移動させます。

カラーフィルム窓

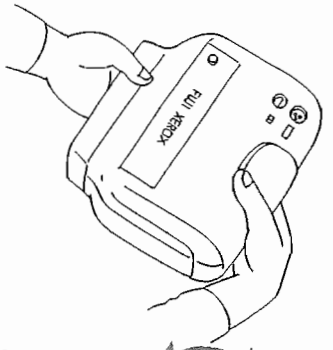


カラーフィルム窓でかんたんに使用フィルムの色が確認できて便利です。

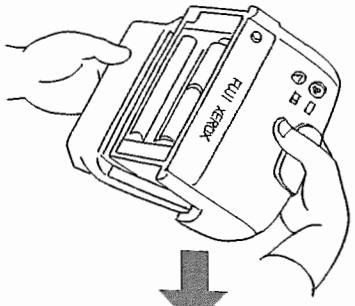
カラーフィルムユニット
カラーフィルムカセットをこの中にセットします。

カセット交換の際のアームの折りまげ方

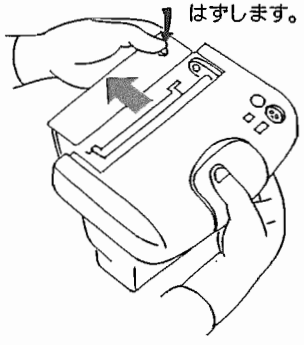
① 本体背面



②



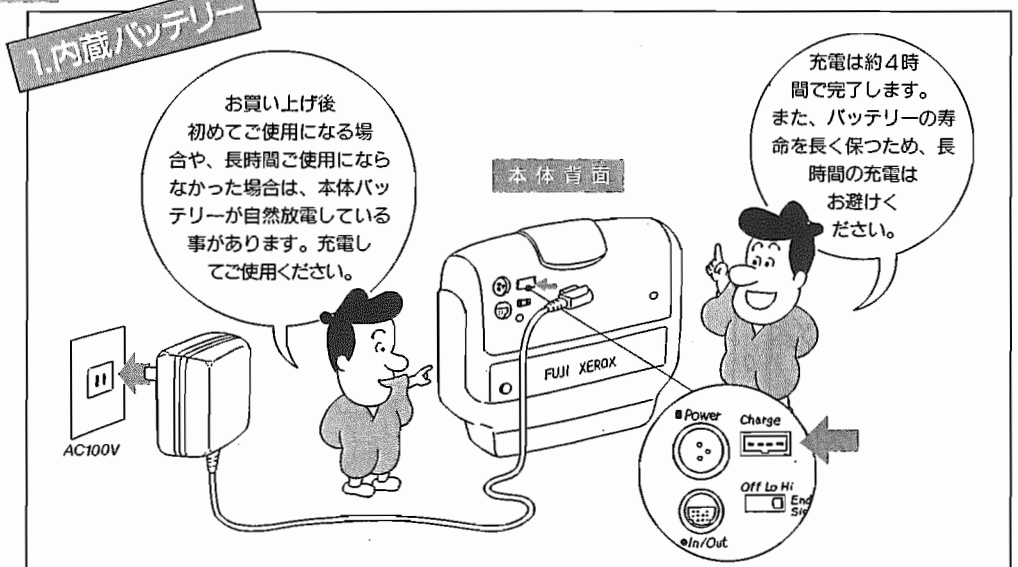
③Ejectボタンを押してユニットをはずします。

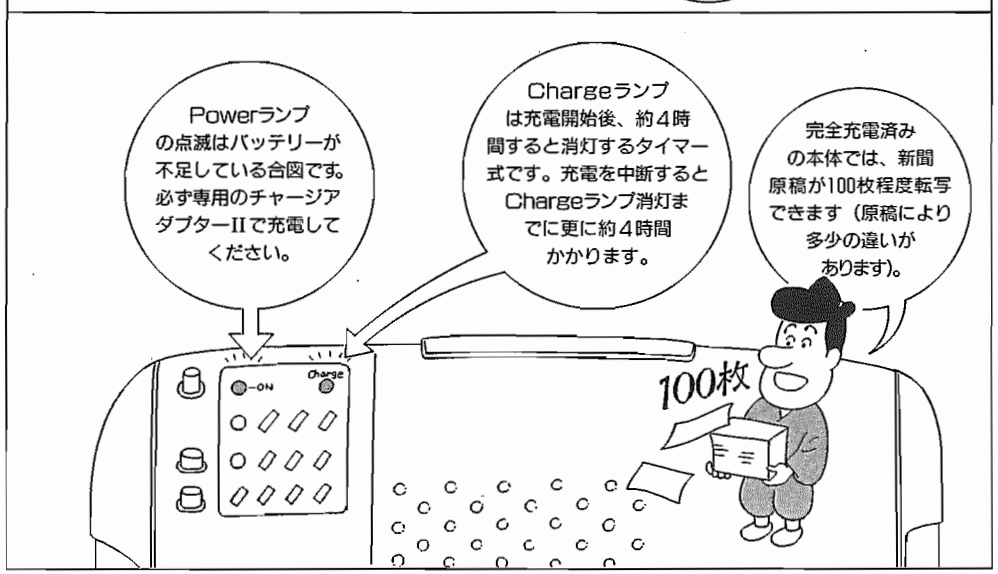


以下、カラーフィルムカセットの交換をします。 ☞8

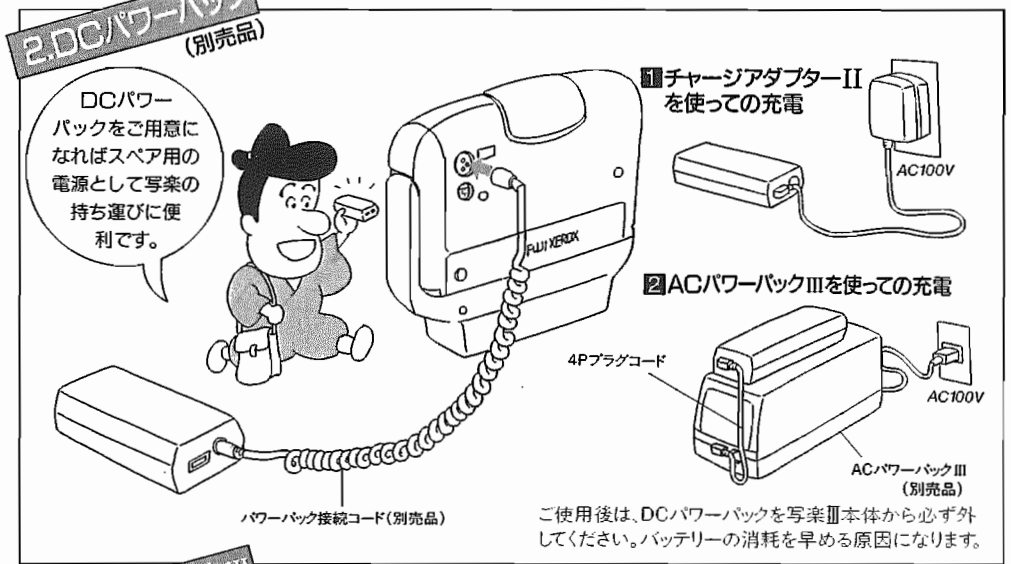
充電をまず最初にします

1.内蔵バッテリー



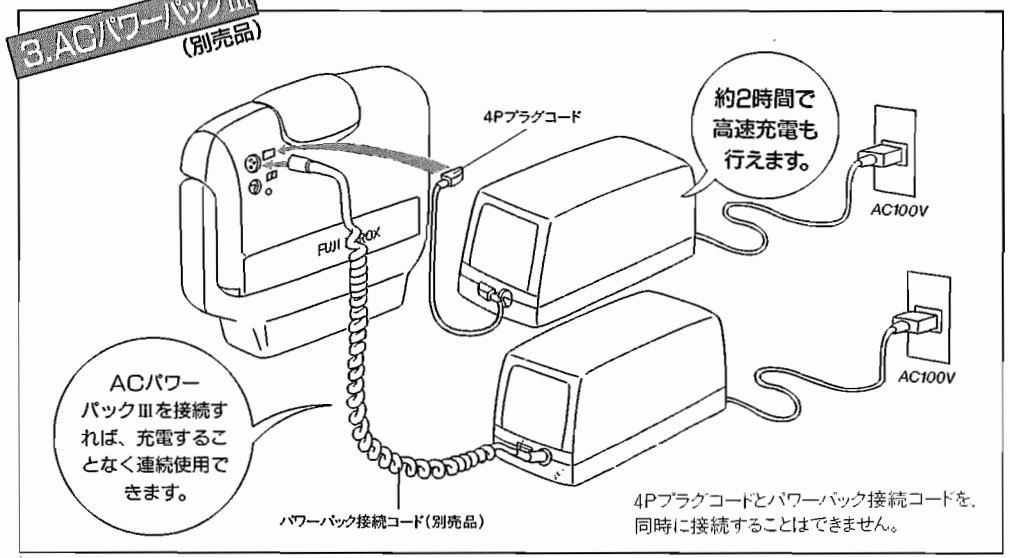


2.DCパワーパック（別売品）



ご使用後は、DCパワーパックを写楽Ⅲ本体から必ず外してください。バッテリーの消耗を早める原因になります。

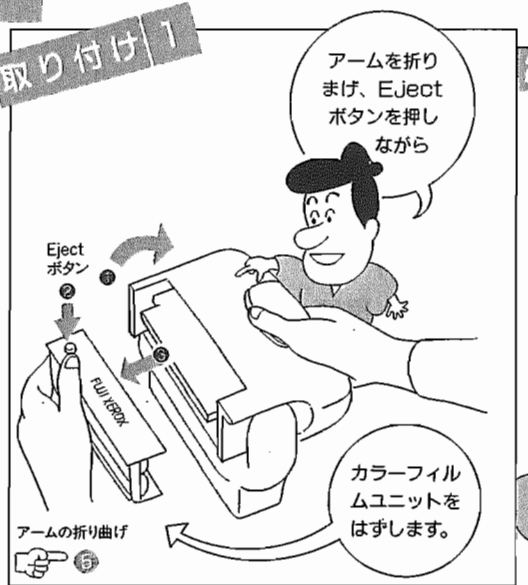
3.ACパワーパックⅢ（別売品）



4Pプラグコードとパワーパック接続コードを、同時に接続することはできません。

カラーフィルムカセットを取り付けます　(交換します)

取り付け 1



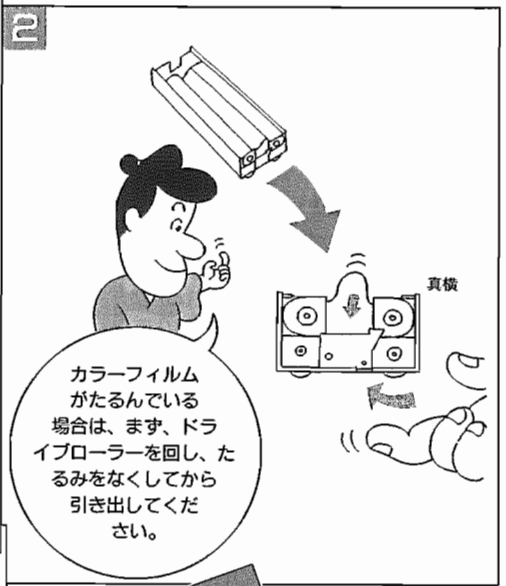
2

3

4

交換 1

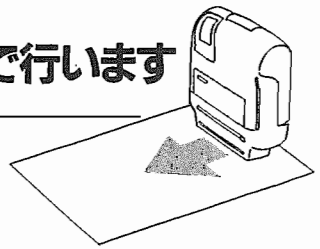
2



3

カラーフィルムカセット 取扱い上の注意

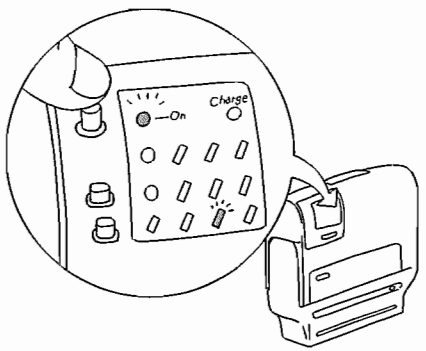
読み取りは立てた状態で行います



原稿を用意します。最大、幅104㎜、長さ216㎜のものまで読み取ることができます。

手順 1

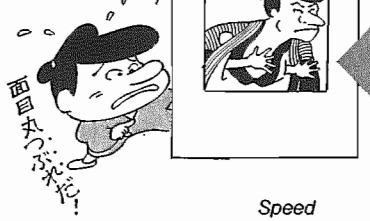
Powerボタンを押して、Power Onランプと、Sizeランプの100を点灯させます。

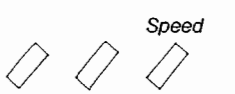


手順 2

リードフロントエッジと、原稿の読み取りたい部分の先端を合わせたら、リード／ライトボタンを握り押しながら移動します。

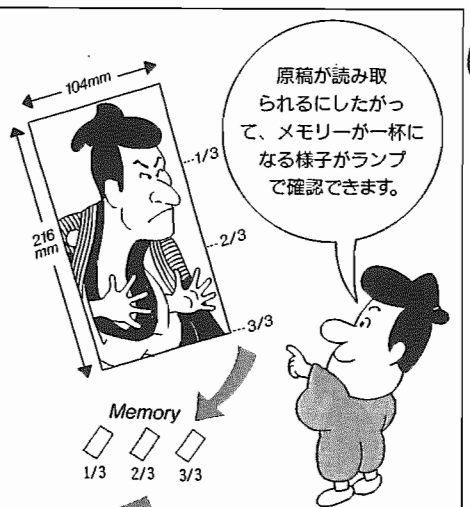
Speedランプを見ながら適性スピードで読み取れば失敗しません。





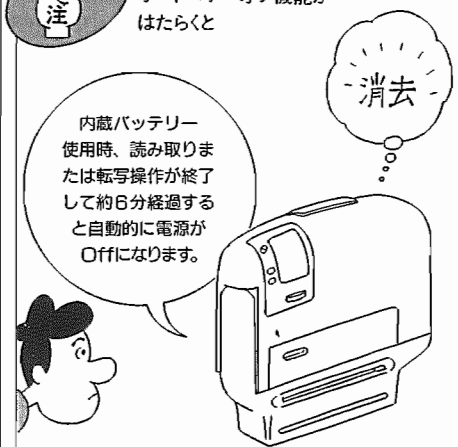
手順 3

リードバックエッジが原稿の最後端を通過したら読み取りが終わります。



原稿が読み取られるにしたがって、メモリーが一杯になる様子がランプで確認できます。

注 オートパワーオフ機能がはたらくと

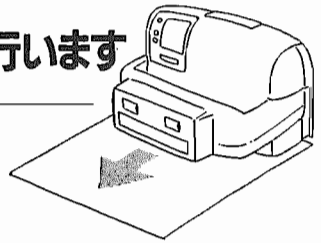


内蔵バッテリー使用時、読み取りまたは転写操作が終了して約6分経過すると自動的に電源がOffになります。

注 読み取り時には、リード部を垂直にし、原稿に密着させてください。

その他の読み取りのポイントを記載してありますので、必ずご覧ください。

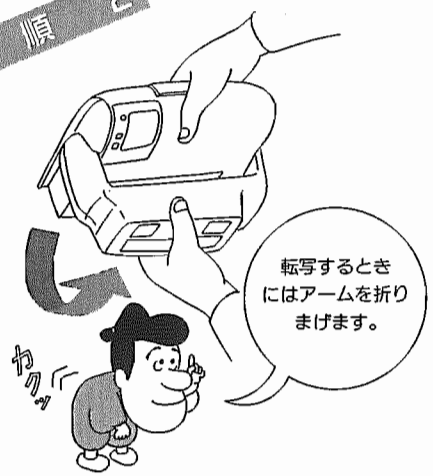
転写はアームを折りまげて行います



手順 1

転写には必ず下敷きを用意してください。

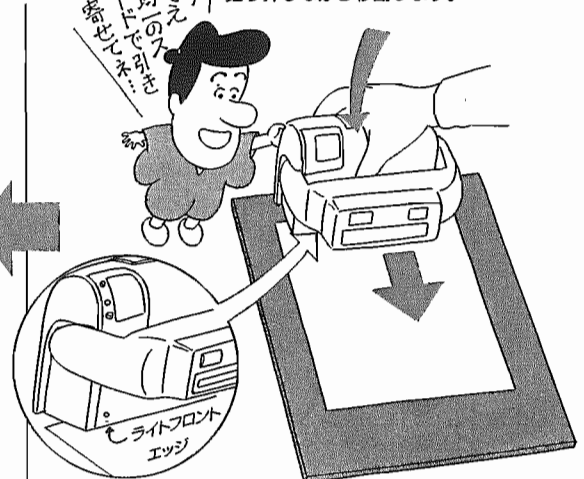
手順 2



転写するときにはアームを折りまげます。

手順 3

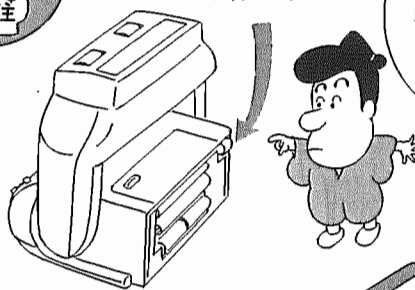
ライトフロントエッジと、用紙の転写したい部分を合わせたら、リード／ライトボタンを握り押しながら移動します。



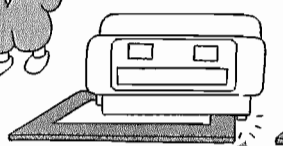
緑➡適性　オレンジ➡注意　赤➡速すぎ

転写の目安は、フィルム1本でハガキ約36枚です。

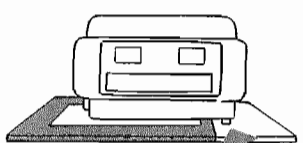
注



この部分がライトローラー。転写時に用紙などから脱輪させないでください。



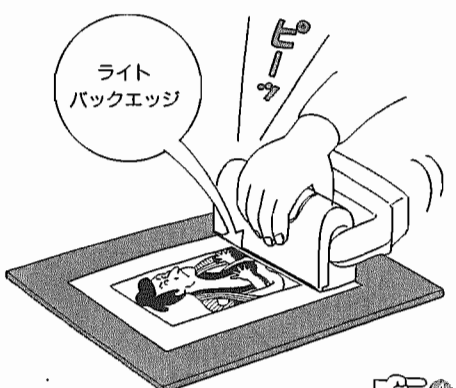
ライトローラーがはずれると転写されません。



そういう場合は同じ厚さの物をあて、高さを調節してください。

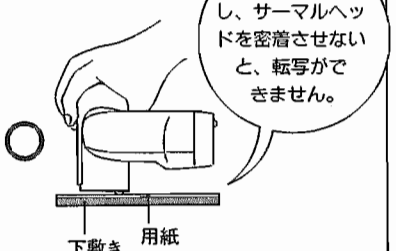
手順 4

End Signalスイッチを Hi または Loにしておくと「ピーッ」という音で転写終了を知らせてくれます。

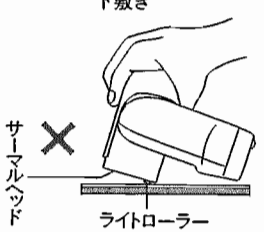


End Signalスイッチを Offにして使用する場合の転写終了の目安は、転写した像の最後端がライトバックエッジから出てきたときです。

注

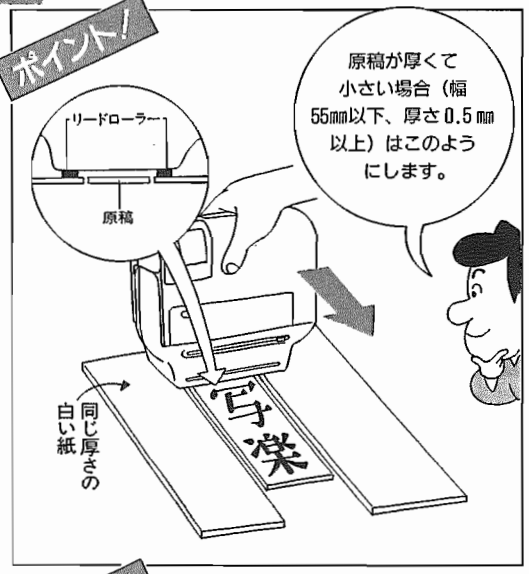


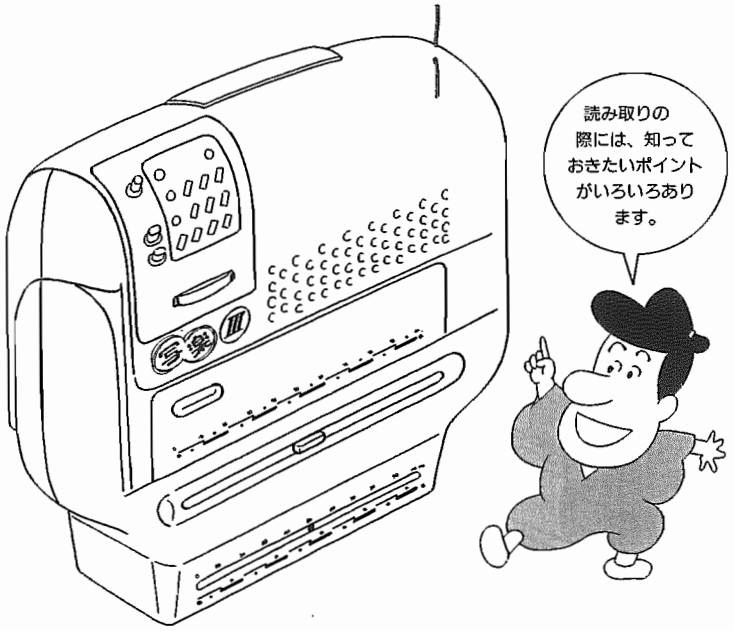
本体を垂直にし、サーマルヘッドを密着させないと、転写ができません。

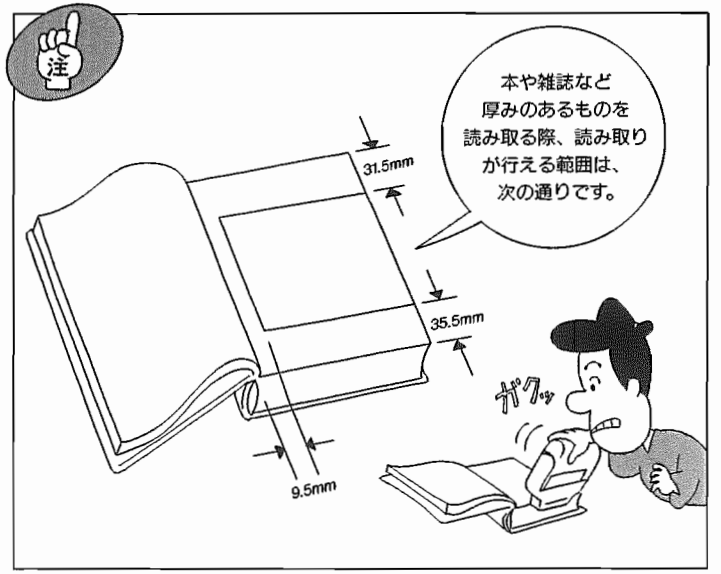


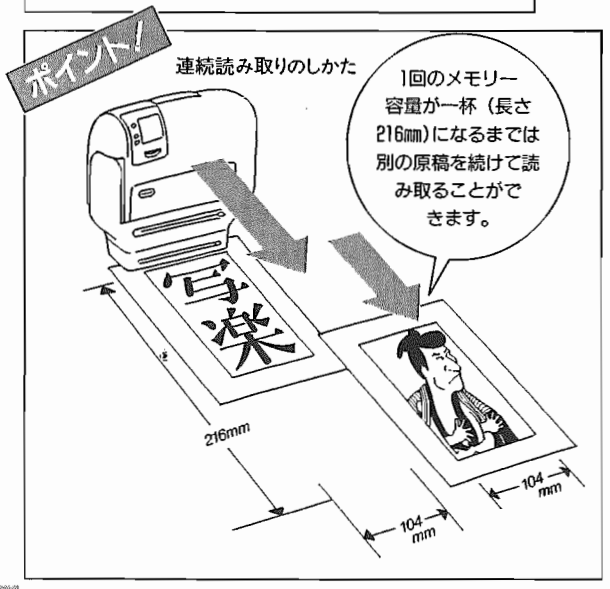
その他の転写のポイントを記載してありますので、必ずご覧ください。

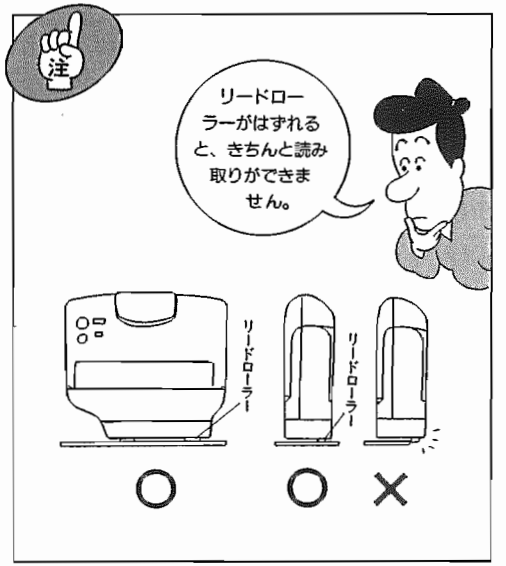
読み取りのチェックポイント& ご注意



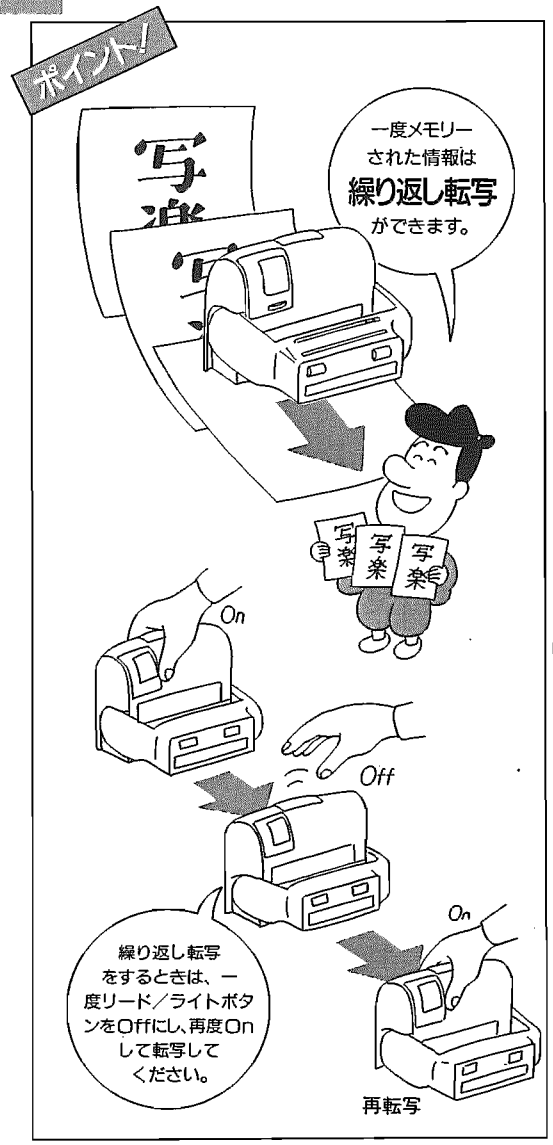


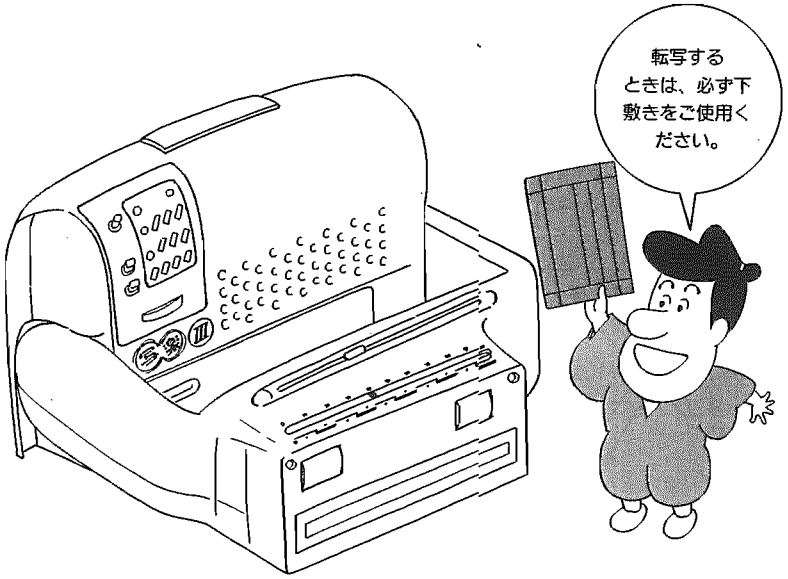


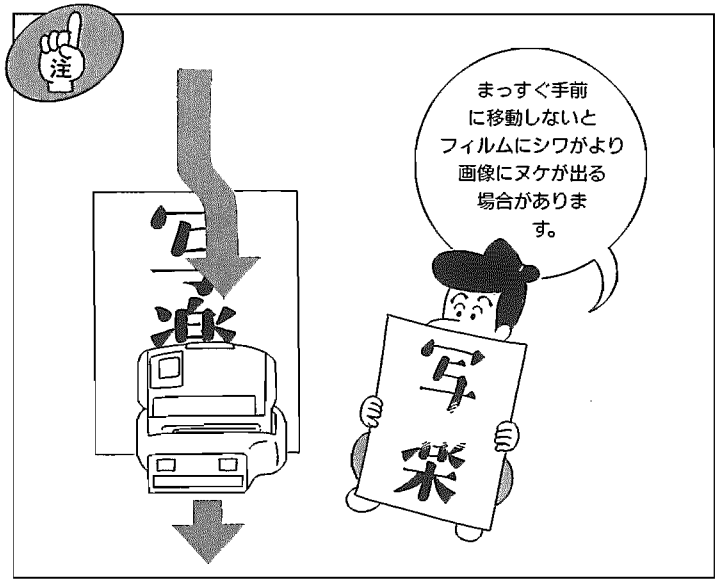


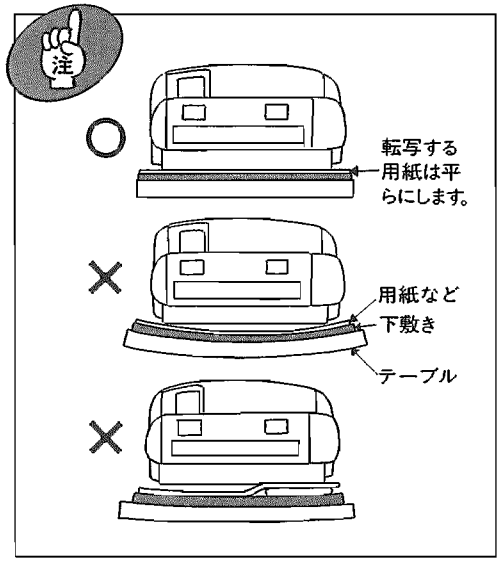


転写のチェックポイント&ご 注意



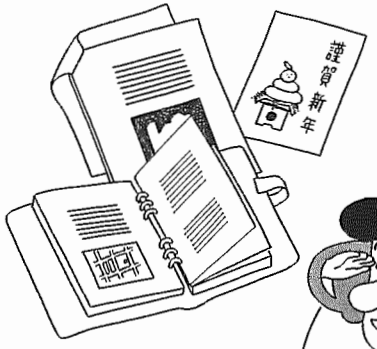




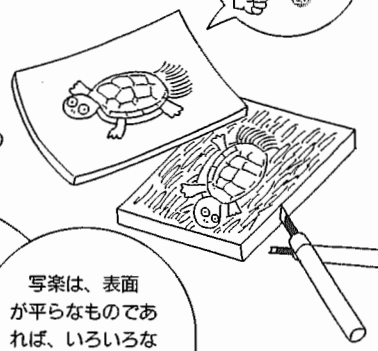


転写に適するもの、適さないもの

■用紙類



■ゴム

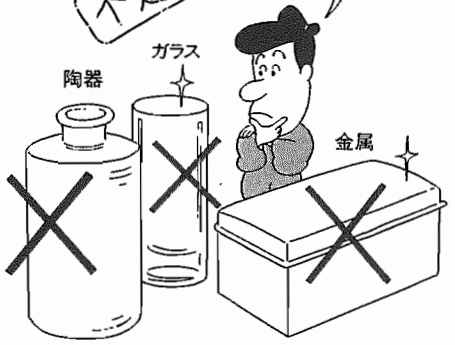


写楽は、表面が平らなものであれば、いろいろな素材に転写できます。

■プラスチック系シート

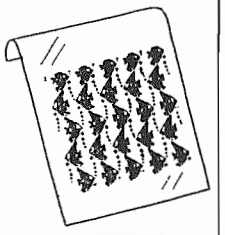
次のような物には転写できません。

不適合

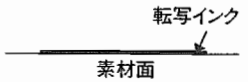


素材による転写の違い

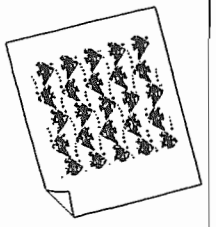
OHPフィルム
アート紙
セロハン紙



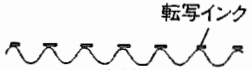
素材の表面がなめらかなので、よく写ります。



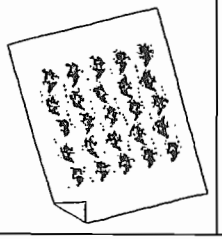
ノート
上質紙
ハガキ
クラフト紙



素材の表面は多少ザラザラですが、画像の再現性は比較的高くなっています。



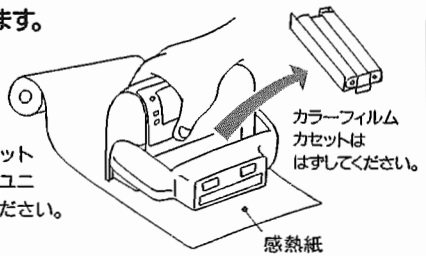
画用紙
模造紙
和　紙



画像の再現性に欠け薄く写ります。

感熱紙にも転写できます。

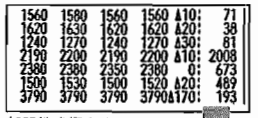
写楽IIIは感熱紙にも転写できます。読み取りは通常の操作と同じですが、転写時には、カラーフィルムカセットをはずし（カラーフィルムユニットは装着）て転写してください。



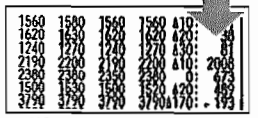
■感熱紙についているゴミなどはきれいに取り除いてください。サーマルヘッド故障の原因となります。
■感熱紙は印字が劣化したり、白紙部分が変色したりします。長期保存が必要な場合はコピーをとって保管してください。

●画質はFAXと同等

写楽IIIの解像度はファクシミリの持つ標準モードと同レベルです。したがって、小さい文字や細い線はきれいに再現されない場合があります。



新聞株式欄より



上質紙

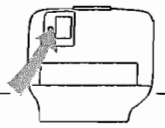
●素材により変わる写り具合

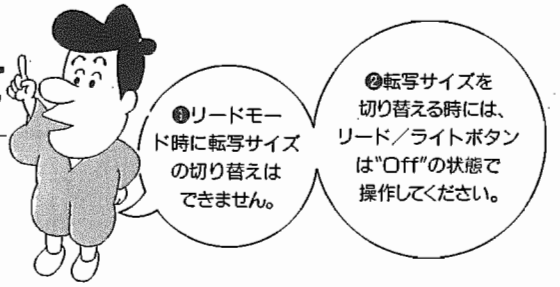
左で説明したように表面が密な素材ほど良く写りますが、厚手の紙や硬い紙はヘッド部が密着しづらいため、表面がなめらかでも、部分的に抜けてしまうことがあります。

熱転写用紙

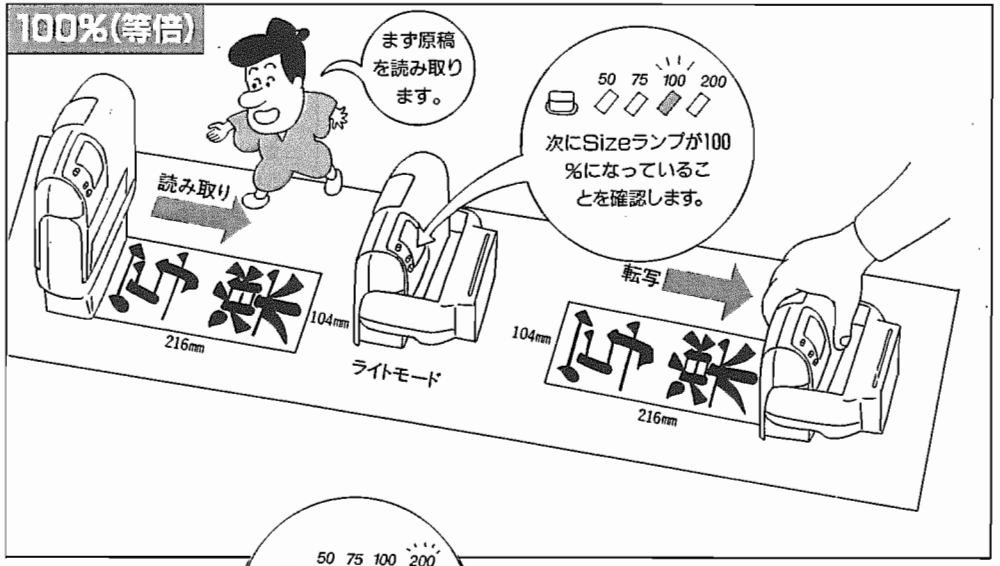
更紙

拡大・縮小は転写時にSizeボタン を切り替えて

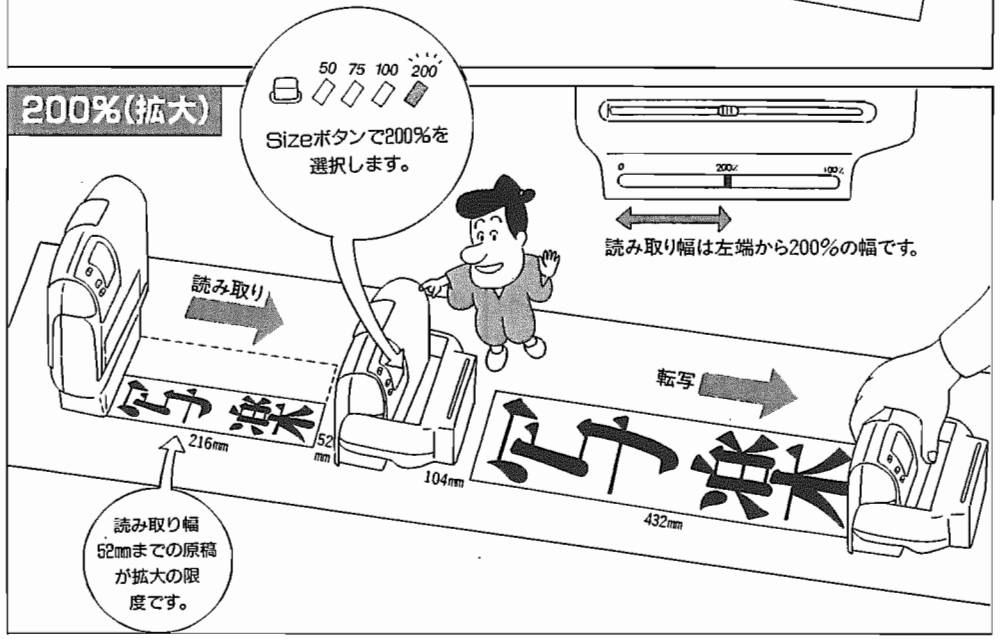




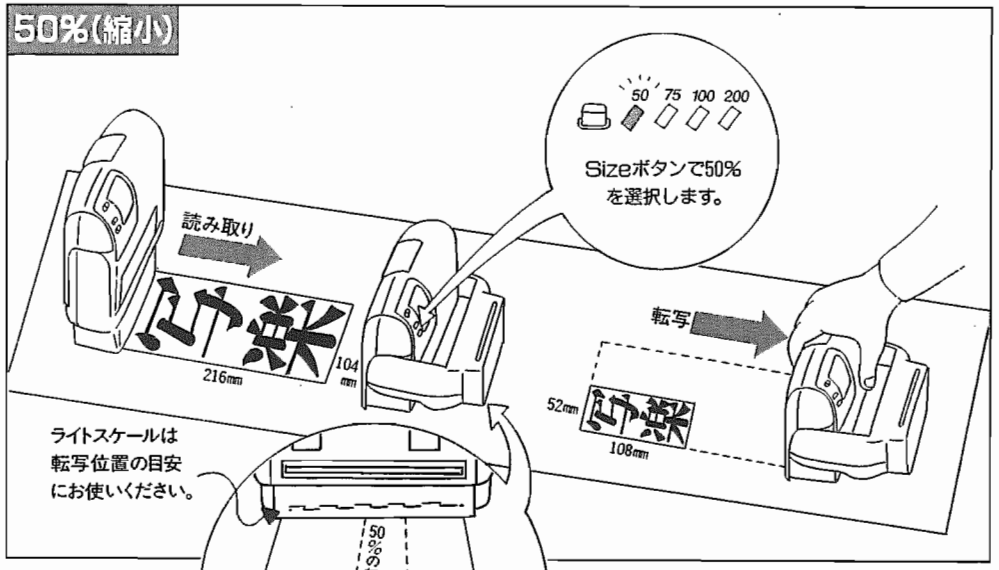
100%(等倍)



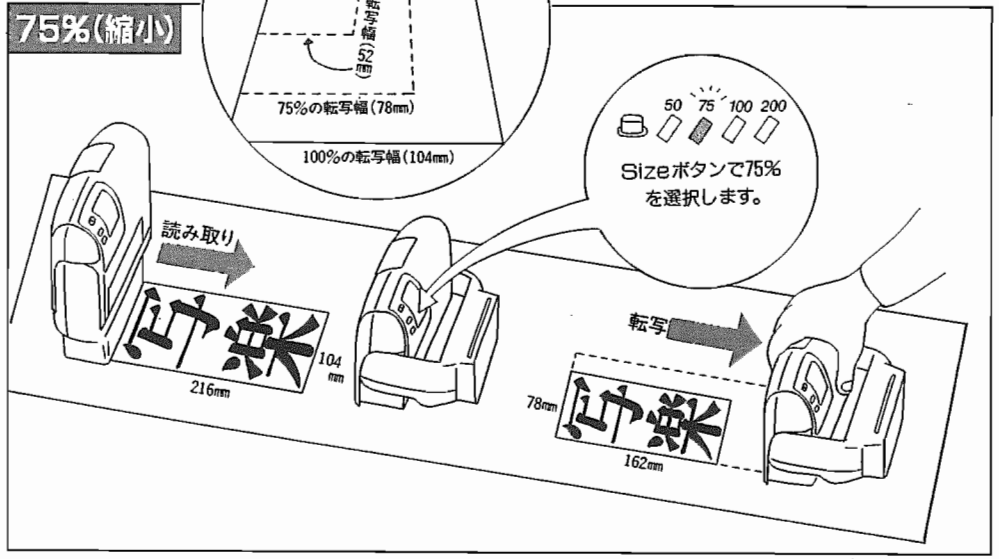
200%(拡大)



50%(縮小)



75%(縮小)



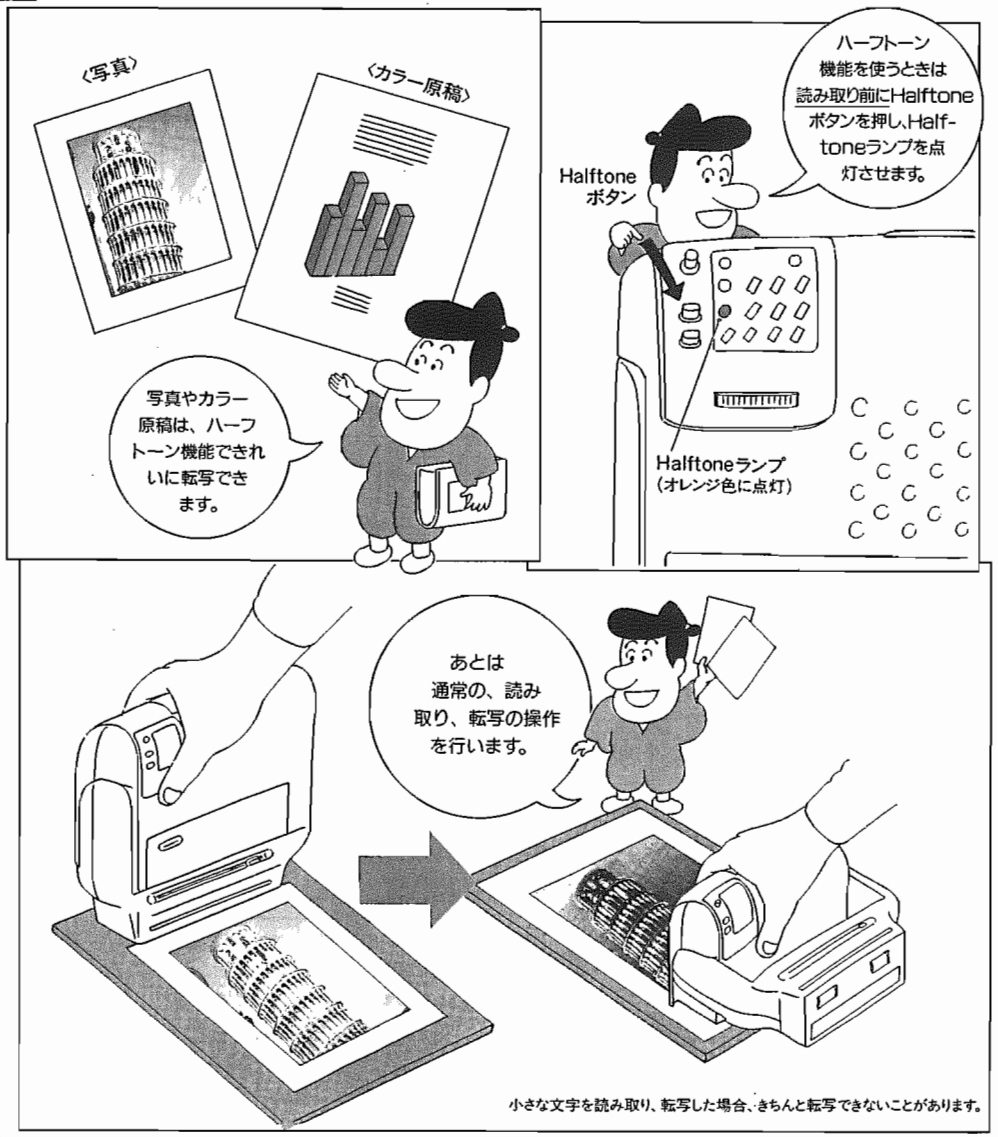
拡大・縮小の数字は、縦横の線比を示しています。

転写濃度は読み取り前に調節しておきます

トリミング機能で必要な情報だけ読み取ります

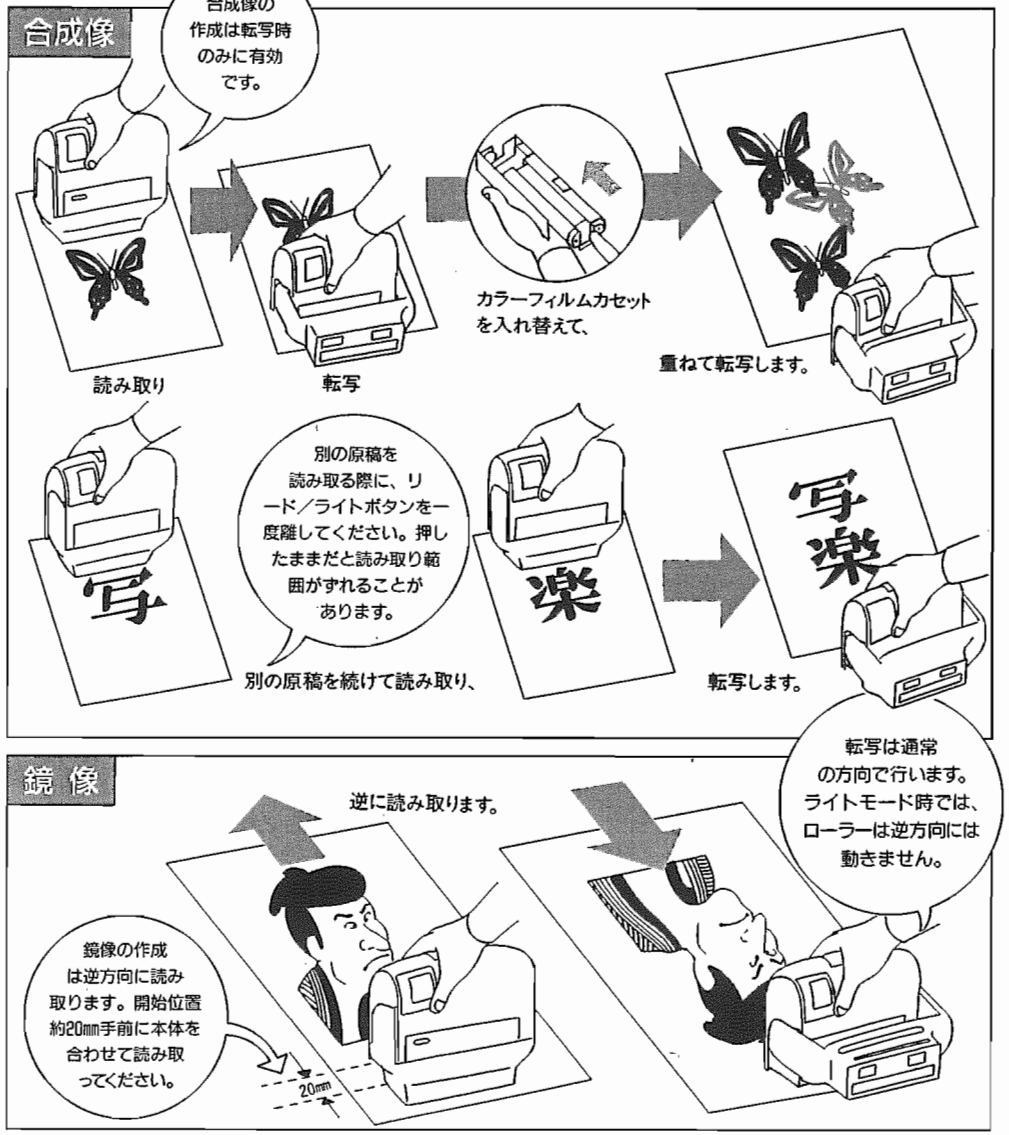
ハーフトーン機能

中間調で写真やカラー原稿も転写できます

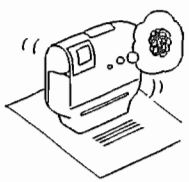
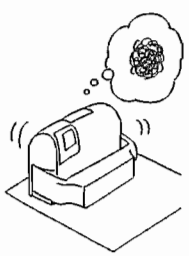


小さな文字を読み取り、転写した場合、きちんと転写できないことがあります。

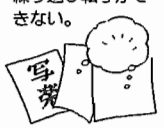
合成像/鏡像などのバリエーションも楽しめます



故障かな?とお考えの前に…

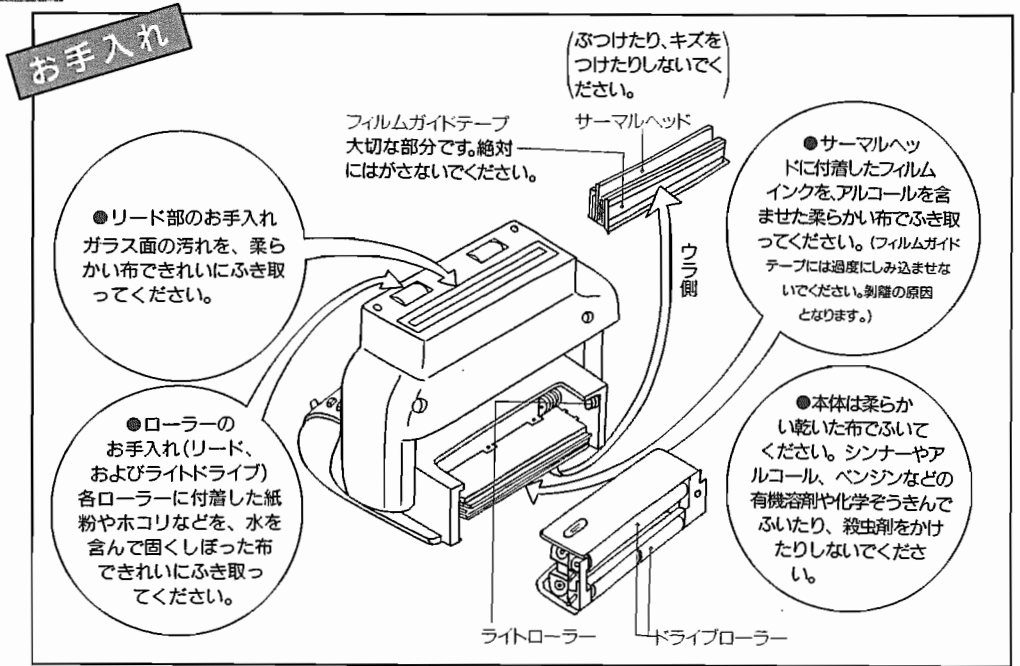
症　状	チェック事項	処　置
機械が動作しない(Power"On"ランプ、100%ランプが点灯しない)。 	ACパワーパックIIIと本体が接続されていますか(ACパワーパックIII使用時)。	ACパワーパックIIIに本体を接続しPowerボタンを"On"にしてください。
	バッテリーが消耗していませんか。	チャージアダプターIIで充電してください(→6ページ)。
	電源コードがコンセントに接続されていますか(ACパワーパックIII使用時)。	ACパワーパックIIIをコンセントに差し込んでください。
	Powerボタンが"On"になっていますか。	Powerボタンを"On"にしてください。
読み取りができない。 	リードモードになっていますか。	本体をリードモードにしてください(→10ページ)。
	リードローラーが用紙などからはずれていませんか。	リードローラーが用紙などからはずれないように読み取ってください(→15ページ)。
	リード/ライトボタンを握り押しながら、本体を操作していますか。	リード/ライトボタンを握り押しながら、本体を操作してください(→10ページ)。
	Trimmingレバーが最左端になっていませんか。	Trimmingレバーを最右端にして読み取ってください(→10ページ)。
	ピーピー音がしていませんか。	Trimmingレバーの位置を設定し直してください(→23ページ)。
転写ができない(Speedランプが点灯しない)。 	ライトモードになっていますか。	本体をライトモードにしてください(→12ページ)。
	ライトローラーが用紙などから、はずれていませんか。	ライトローラーが用紙などからはずれないように転写してください(→13ページ)。
	リード/ライトボタンを握り押しながら、本体を操作していますか。	リード/ライトボタンを握り押しながら、本体を操作してください(→12ページ)。
	原稿を読み取るときに、リード部が原稿から浮いていたり、斜めになっていませんでしたか。	もう一度、リードモードに戻し、原稿にリード部を密着させて読み取ってください(→11ページ)。
	カラーフィルムカセットはセットされていますか。	カラーフィルムカセットをセットしてください(→8ページ)。
	カラーフィルムがなくなっていませんか。	カラーフィルムカセットを交換してください(→9ページ)。
	バッテリーが消耗していませんか。	チャージアダプターIIで充電してください(→6ページ)。
	オートパワーオフがはたらいていませんか。	Powerボタンを"On"にし、読み取り操作からはじめてください(→10ページ)。
	ベタ部分の多い原稿を連続して約5枚以上転写していませんか。	10分くらい放置してから再操作してください(→16ページ)。
	サーマルヘッドが浮いた状態で操作していませんか。	サーマルヘッドを用紙などに密着させ、押しながら操作してください(→13ページ)。

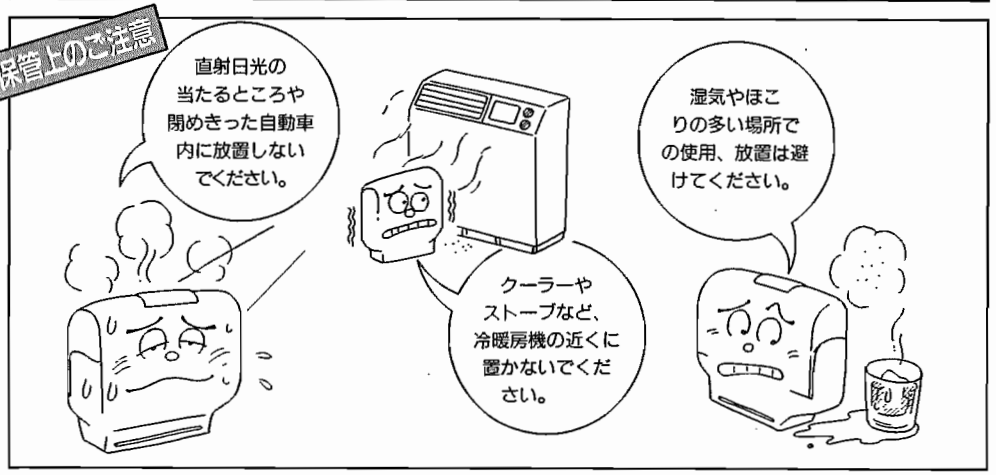
●ACパワーパックIIIは別売品です(→30ページ)。

症　状	チェック事項	処　置
像の写りが悪い(カケ、ムラがある、うすい)。 	ベタ部分の多い原稿を連続して約5枚以上転写していませんか。	10分くらい放置してから再操作してください(→16ページ)。
	バッテリーが消耗していませんか。	チャージアダプターIIで充電してください(→6ページ)。
	転写時、下敷きを使用しましたか。	下敷きの上に用紙などを置き、転写してください。
	原稿を読み取るときにリード部が原稿から浮いていたり、斜めになっていませんでしたか。	もう一度、リードモードに戻し原稿にリード部を密着させて読み取ってください(→11ページ)。
	転写する用紙などが平らですか。	下敷きを敷き、用紙などを平らにし、もう一度転写してください(→17ページ)。
	読み取るとき、Speedランプの"赤"が点灯しませんでしたか。	リードモードに戻し、Speedランプが"緑"または"オレンジ"の状態で読み取ってください(→10ページ)。
	転写するとき、Speedランプの"赤"が点灯しませんでしたか。	Speedランプが"緑"または"オレンジ"の状態で転写してください(→12ページ)。
	リード部のガラス面が汚れていませんか。	柔らかい乾いた布で清掃してください(→28ページ)。
	サーマルヘッドが汚れていませんか。	柔らかい布にアルコールを含ませ清掃してください(→28ページ)。
	文字を中間調(Halftone)で読み取っていませんか。	中間調(Halftone)を"Off"にして読んでください(→24ページ)。
	サーマルヘッドが浮いた状態で操作していませんか。	サーマルヘッドを用紙などに密着させ、押しながら操作してください(→13ページ)。
	用紙など、写しとるものの表面が、ザラザラしていませんか(例:ザラ紙、半紙)。	熱転写用紙(ワープロ用紙)など、表面のツルツルした用紙をお使いください(→18ページ)。
	フィルムにシワがよっていませんか。	転写時に本体がまっすぐに移動できていません。左手を本体に添えて両手で移動してください(→12ページ)。
繰り返し転写ができない。 	リード/ライトボタンを押したまま転写していませんか。	転写するたびにリード/ライトボタンを一度"Off"にしてください(→16ページ)。
転写時に移動がスムーズにいかない。 	転写時に写楽IIIを必要以上に強く押し付けませんでしたか。	軽い力で押してください。
転写サイズの選択ができない。 	リードモードで転写サイズを選択していませんか。	ライトモードにしてから、Sizeボタンで選択してください(→21ページ)。
	リード/ライトボタンを押したまま転写サイズを選択していませんか。	一度リード/ライトボタンを"Off"にし、Sizeボタンで選択してください(→21ページ)。

●以上の処置を行っても直らないときは、お求めの販売店にご相談ください。

日常のお手入れと保管





取扱い上のご注意と主な仕様

取扱い上のご注意

●ご使用時以外はパワーボタンを"Off"にしてください。
●パワー"On"のときサーマルヘッド部を直接人体につけないでください。やけどをする危険があります。
●本機を0℃前後の冷えた所から暖かい所へ急に移したときや、湿気の多いときなどに使用されますと、像が乱れることがあります。これは機械の内、外部に露が発生したためで、1時間ほどで正常にもどります。
●この「取扱説明書」に記載されていない事項は行わないでください。思わぬ故障や事故を起こす原因になることがあります。
●落としたり、強い衝撃を与えないでください。破損や故障の原因となります。
●絶対に分解しないでください。故障の原因となります。
●当商品のDCパワーパック(別売品)、ACパワーパックIII(別売品)および、チャージアダプターIIを、他の機器に使用しないでください。また、他機器の充電器等を当商品に使用しないでください。故障や発煙、発火の原因となります。
●ライトモードで、本体を放置しないでください。サーマルヘッドの損傷の原因となります。
●リーダーキャップを取り付けずに、アタッシュケースなどに入れて携帯しないでください。リード部のガラスの損傷の原因となります。
●リード/ライトボタンを引っ張り上げないでください。リード/ライトボタンの損傷の原因となります。
●当商品は、国内仕様です。

主な仕様

●本体

読み取り可能サイズ	(幅)104mm×(長さ)216mm(最大)
転写可能サイズ	(幅)104mm×(長さ)216mm(最大) 200%拡大時は(長さ)432mm(最大)
転写解像度	8dot/mm
読み取りスピード	49mm/秒
転写スピード	30mm/秒
カラーフィルムサイズ	(幅)106mm×(長さ)7.5m
外形寸法	(幅)191mm×(高さ)151mm×(奥行)59mm
重量	1200g(カラーフィルムカセット除く)
使用時間	連続使用時約20分(内蔵バッテリー使用時)
充電時間	付属チャージアダプターII使用約4時間
最大消費電力	83W(内蔵バッテリー)
使用周囲温度	0℃~40℃

●チャージアダプターII

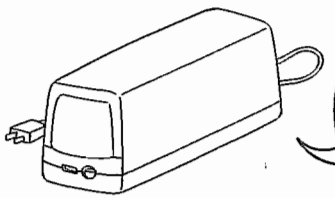
電源	AC100±10V(50/60Hz共用)
コード長さ	約2m
充電時間	約4時間

(商品の仕様、外観は改良のため予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。)

別売品をいかして、オモシロ写楽ワールド

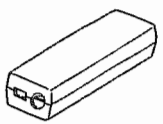
豊富なカラー、アイテムでオモシロ写楽ワールドを拡げよう！

ACパワーパックIII



本体へのAC用電源です。本体に接続すれば充電することなく連続使用できます。

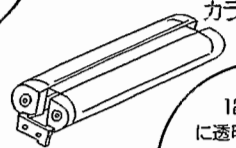
(ブラック:S344、ストーンホワイト:S345、ブルー:S346)



ブラック: S350
ストーンホワイト:S351
ブルー: S352

DCパワーパック

カラーフィルムカセット

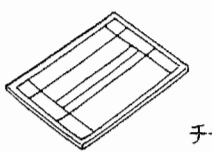


12種類の他に透明タイプ、ビビッドタイプで計18種類のカラーバリエーションがそろっています。(下表参照)

パワーパック接続コード (S342)

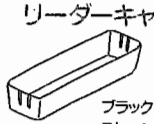
ACパワーパックIIIやDCパワーパックから電源をとるのに必要です

下敷き (S313)



チャージアダプターII (S341)

リーダーキャップ



ブラック: S362
ストーンホワイト: S363
ブルー: S364

カラーフィルムカセット種類

種類	構成	種類	構成
12色セット (商品コード:S316)	12色各1本=ブラック・レッド・ブルー・グリーン・イエロー・セピア・ゴールド・シルバー・ホワイト・ピンク・グレー・ライトブルー	シングル (各1本ずつ)	いずれか1本= ブラック/ (商品コード:S318) レッド/ (商品コード:S319) ブルー/ (商品コード:S320) グリーン/ (商品コード:S321) イエロー/ (商品コード:S322) セピア/ (商品コード:S323) ゴールド/ (商品コード:S324) シルバー/ (商品コード:S325) ホワイト/ (商品コード:S326) ピンク/ (商品コード:S327) グレー/ (商品コード:S328) ライトブルー/ (商品コード:S329) OHP用ブラック (商品コード:S338)
6色セットⒶ (商品コード:S316)	6色各1本=ブラック・レッド・ブルー・グリーン・イエロー・セピア		
6色セットⒷ (商品コード:S317)	6色各1本=ブラック・ゴールド・シルバー・ホワイト・ピンク・グレー	透明タイプ3色セット (OHPフィルム用) (商品コード:S330)	3色各1本=クリアーレッド・クリアーブルー・クリアーグリーン
黒6本セット (商品コード:S339)	1色6本=ブラック	ビビッドタイプ3色セット (鮮やかタイプ) (商品コード:S331)	3色各1本=ビビッドレッド・ビビッドブルー・ビビッドグリーン

アフターサービス

万一トラブルが発生した際にお役立ていただくためのアフターサービス規定です。

❶保証書
保証書は販売店名、購入年月日などの記入をお確かめの上、販売店より受け取ってください。また、保証書は、内容をよくご覧の上、大切に保管してください。

❷修理に出されるとき
保証期間内は保証書の規定に基づいて修理いたします。お買い上げの販売店にご持参ください。
保証期間経過後に関しましても、修理によって使用可能なものについては、ご要望により有料修理いたします。販売店にご持参ください。

❸補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後7年となっております。

❹アフターサービスについてのご不明な点は、お買い上げの販売店または弊社お客様相談センターにお問い合わせください。

富士ゼロックスに対するご相談などは
最寄りのお客様相談センターへご連絡ください。

東京以外のお客様相談センターへのご連絡は、自動転送により東京でお受けいたします。
その場合の受付地～東京間の電話料金は、弊社で負担させていただきます(自動転送には約20秒ほどかかります)。

●札 幌 (011)241－0414	●横 浜 (045)651－9380	●大 阪 (06) 264－7211
●仙 台 (022)224－8211	●静 岡 (0542)84－8080	●神 戸 (078)291－8080
●新 潟 (025)243－8080	●名古屋 (052)571－9061	●広 島 (082)222－2400
●大 宮 (048)641－9380	●金 沢 (0762)24－0330	●高 松 (0878)31－8080
●千 葉 (0472)44－8080	●京 都 (075)211－2400	●福 岡 (092)291－2266
●東 京 (03) 586－4100		

FUJI XEROX® 写楽III 取扱説明書

著作者———富士ゼロックス株式会社 1990
発行者———富士ゼロックス株式会社
〒107 東京都港区赤坂3-3-5
電話 03(585)3211

発行年月———1990年 2月 第1版第1刷
1990年 6月 第1版第2刷

Printed in Japan